

参考資料. アンケート調査における自由記述の一覧

「4. アンケート調査」において実施したアンケート調査の結果の内、自由記述欄の回答の集約結果を次頁以降に示す。

住民アンケート

問4-1 新駅ができた場合の駅への要望 「その他」回答（自由記述）

新駅に関する要望
駅に隣接した（都市）設備等（例：駅ビル・交番・足湯・観光など）
いらない。今ある駅を充実させてほしい。
できたら足湯がほしい。
ハンドメイドマーケット・グルメフェス等の定期的なイベントがあるが、「ガチャの森」みたいなスペースがあればかなりの頻度で行くと思います(例え電車に乗らなくても)。
みどりの券売機プラスがあると嬉しい。子どもが遊べる場所など。子どもは電車や乗り物が好き。
みどりの券売機プラスを置いてほしい。
みどりの窓口を増やしてほしい。
モノレールが出来るとよい(山口駅→商店街→病院→中央公園→終点)。
駅ビル。
駅周辺の活性化。
観光に繋がる駅にしてほしい。
閑散とした各駅を見直して下さい。交番が必要です。他には何も要りません(駐車場は図々しい人のためにあり、自転車置場は盗んだ物の置き場になっています)。
喫煙所の設備。
居座る人が出ないようにしてほしい。
交番(不審者対応)。映画館(随分前に山口駅近くにあってよかったので)。
今後、高齢化をむかえ、自転車・徒歩など車に頼らない街づくりが必要になると思います。このため、市民が気持ちよくウォーキングがしたくなるように、新駅から中央公園まで一帯を公園化したらよいと思います。花を植えればポイ捨ても減り、結果として清掃の経費が減ります。是非とも、市民に愛される「新駅」を自信を持って整備して頂くよう、お願いいたします。
山口駅にコンビニがないのに、新駅にコンビニができるとは考えにくい。市役所や県庁最寄り駅なのにコンビニはない。コインロッカーもない。新駅よりも山口駅を発展させるべきだと思う。アーケードも発展していないから、若者が寄りつかない。
山口駅はコンビニがないことやトイレなどの環境が悪いため、新駅に期待します。
山口駅をよくしてほしい。
治安と衛生。
自動改札機。
自動販売機があれば充分。
車を持たない学生やお年寄りにとっては、YCAMや済生会に行くのに便利にはなると思います。新駅も必要なかもしれませんが、それ以前に気になるのが山口駅です。県庁所在地でもあるにもかかわらず駅員さんがいないのは、たまに駅を利用する者や遠方から来られていて要領を得ない方、券売機の使い方がわからず困っている方などにとっては本当に使いづらい駅になってしまいました。周辺近くに駐車場もなく、売店もなくなりトイレもトイレトペーパーさえない。そういう事情から、山口の人間は山口線を利用するより新山口駅まで車で行ってしまいます。せめて、駅員さんを配置して下さい。地元市民が使えると思える駅ではないと、ますます鉄道離れが加速すると思います。
若い人が集まれる場所になること。
上山口駅のようなついで感だったり、さみしい感じのする駅にならないでほしいなと思います。湯田温泉駅は大きな白狐があったり足湯もあり、地域の人からも愛されている感じがします。山口駅には大内塗人形のシンボルがあり、新山口駅ほど豪華ではないのですが、周辺地域(商店街など)へのアクセスも相まって、「山口」を感じることが出来ます。場所から推測するに、小さい駅になる感じがしますが、地元の人からも愛されるシンボルや可愛らしいベンチがあることを期待します。
新駅を作るよりも、県庁所在地の「山口駅」に駅員を置いてほしい。ロッカーもない。時々乗る時に、五重塔はどこかなど、外国の人や他県の人に聞かれます。場所を聞きたくても、山口駅には聞ける人がいません。なぜ、今さら新駅なのか、わからない。福岡から山口に来たが、山口駅は不便に思う。県庁のある駅なのに。新駅に関わるお金で、駅員・ロッカーを置いて下さい。
足湯や何か観光になりそうなものがあるとよい。
足湯・指湯など、名物になるもの。交番の併設。
大型商業施設の整備。

防犯カメラなどの安全管理は必須と思われます。
夜間、運行時間内の照明。
郵便ポスト。
新駅設置は反対、費用対効果に疑問
新駅はよいことだと思うが、建設費・運営費に山口市民のお金・税金は使ってはいけないし、大反対です。今まで、新山口駅に山口市民から100億円を超えて支出してきたが、本来、JRが出すべきお金を山口市民に出させ、利益は全部JRへ行っている。今回の新駅作りにおいてこの愚行を繰り返さないように願いたい。山口駅の無人駅化という仕打ちに、多くの使っている人が不便を強いられている。山口県の県庁所在地の中心駅に駅員が居なくなり、観光協会等もなくなった。山口駅を使いやすくしながら、新駅もJRの基本的な仕事や事業としてJRがお金を出し、山口市税を投入してはならない。公共の建物等が計画されると、当初予算は、少なく出し、第2・第3と改定される時、1.5倍から2倍以上になることが、山口市や全国で行われている。市民は、馬鹿ではない。よく見えています。
74歳の主人と車でよく出かけるので、今のところはよくわからない。
あの場所に、新駅は必要ですか。
以前から新駅の開設は聞いていましたが、湯田温泉駅～山口駅までの間で必要なのでしょうか(開設には高額な建設費用が必要です)。YCAMへの動員であれば、各駅からバスをピストン運行するなどをしてはいかがでしょうか(バスの運転手不足の問題もあります)。
駅ではないけれど、三和町第1市営アパート前の踏切の高架化(跨線橋)。駅に隣接する踏切は閉まる時間が長くなるため、市営アパート前交差点～踏切前が短いので、交差点から豊年橋へ向かう車が詰まる可能性あり。既に夕方は、よく詰まって交差点に入れないことがある。
今ある駅のサービスを低下させてまで新駅の建設は、全く望んでいません。鉄道の存続は大切なことだと思います。余計な駅(近距離)を増やす財力があるのなら存続に力を入れてほしいと思います。今は自家用車が使えますが、いずれ団塊世代の我々が自分で移動するのは困難になります。鉄道やバスで行きたい所へ行くことができるよう整備してもらえることを望んでいます。新駅の建設は反対します。
山口では新駅は意味がない。広島のように市電が有ればよい。
山口駅～湯田温泉駅間は必要ない。設備投資が無駄。
山口駅・湯田温泉駅はいらない。
山口線における新駅に対して、あまり賛成ではありません。福祉的な意味合いで新駅を検討されているとは思いますが、山陽方面に出るにしても新山口駅まで行き、防府駅方面などに行かなければならず、利便性という面から利用促進が図られるかは疑問に感じています。湯田温泉駅から山口駅までだいたい2kmぐらいと思っておりませんが、その間に駅がいるのでしょうか。新駅を造るには大きなお金が動くものと思われますが、その金額を例えば駅ビルを新山口駅等に誘致するなどの方面に移した方が、山口線の利用促進に繋がるのではないかと考えております(誘致は大変だと存じますが)色々な意見があり、方向性を定めるのは大変かと思いますが、頑張ってください。
新駅は必要ない。
新駅は必要ない。山口駅で充分です。無用な駅を作らないでほしい。
新駅を使う人が、どれだけいるのでしょうか。本当に必要ですか。
鉄道利用者が減少している中、新駅を利用される方がどれぐらいいるのか心配です。
必要性を感じない。山口県内にある新幹線の駅が多すぎると思う。新岩国駅・厚狭駅は何のためにあるのでしょうか。駅を減らして停車本数を増やした方がよいと思います。
無駄です。いらないと思います。
駐車場の整備、自家用車との乗継等
1日の最大料金が安い駐車場がほしい。もしくは自由に停めておける駐車場がほしい(今は新山口駅まで車で移動して、新幹線を利用しているため)。
家族を迎えに行った際の、車の待機場所。ロータリーなど。
学生(県大・山大など)の多いエリアでもあるので、駐車場の整備をしっかりとさせていただきたいです。気軽に利用できる様、バリアフリーやスロープなども検討していただきたいです。アンケート結果をグラフ化など、何らかの形で地域住民にも報告してもらいたいです。
原付の駐輪場があれば、使うかもしれない。
車で送迎できるスペース。
数日間、駐車できる駐車場。
送迎時にすぐに駅に入れる駐車スペース。
送迎用駐車場。

駐車場を広くし無料または安く用意して、パーク＆レールライドを実施するのが、車移動に慣れた山口市民には現実的なのでは。また、集客が期待できる店を誘致してはどうか(マクドナルド・スタバ等)。できれば山口県初出店の人気店。店がないと降りない。行く必要がない。
特大の駐車場(無料)。
日常の通勤や買い物等は、マイカーを利用します。東京方面への旅行は、山口宇部空港までマイカーを利用します。中国・四国・九州方面への旅行は、マイカーを利用します。鉄道を利用するのは、関西・東海方面への旅行に限られると思います。新山口駅周辺の駐車場は有料なので、山口線の新駅に空港のような無料駐車場があれば、是非利用したいです。よろしくお願いします。
複数日駐車可能な駐車場。矢原〜大歳間の維新スタジアムに最も近いところに、駅を設置してほしいです。
駅までのアクセス道路
近隣にバス路線がないため、利便性がある新駅の鉄道を要望する。
自宅からのアクセスがない。利用価値のある人が多ければ、新駅もよいのではないのでしょうか。全ての人が満足とはいかないのではないのでしょうか。
駅周辺、踏切の遮断時間による渋滞解消
駅までの道路整備。
駅間隔が短くなると、踏切の遮断時間が長くなるため、交通障害となる。小郡の旧国道2号のように、踏切信号の設置を要望する(公安委員会との協議を希望)。山口駅の方が近い。
駅周辺の渋滞は、絶対に避けてほしい。駅間の距離が近すぎる。湯田温泉駅と山口駅をつぶして新駅なら賛成する。今現在、新駅予定地の近くの踏切が、駅間が近いせいで非常に長く閉まっている(電車が加速しきらないから)。その上で新駅ができたら、周辺はさらに混む。電車利用者はほぼ学生である。病院やYCAMに近くしても意味がない。駅舎とホールや駅舎と病院、駅舎と学校ぐらい一体化したものでなければ、ただ電車の停まる無人駅である。いらない。
駅周辺の道路混雑がないようにしてほしい。
今現在、踏切の待ち時間が長いのに(特に下り)、予定の場所に新駅が出来たら、更に渋滞すると思います。
新駅予定位置近くの踏切が、車2台交差するだけでもギリギリですが、幅はいかがなものでしょうか。公衆電話BOXの設置。最近は多くの人がスマートフォンや携帯電話を持っていると思いますが、お年寄りが身内に連絡を取りたい時や、スマートフォンや携帯電話を持っていない若者もいるため困る。車椅子の人が利用できるトイレはあった方がよい。赤ちゃんのオムツ交換の台もあるとよい。今はスーパーのトイレにも当たり前のようについている。
バリアフリー
バリアフリー。(2票)
ベビーカーや子連れへの対処。
回答者本人は障がい者のため、書くことも言葉も話せないので、車椅子を利用しています。山口市内・市外は車移動が主で、バス・電車は乗ることがないです。ただ、皆が使いやすい鉄道・駅ならよいと思います。車椅子の人はエレベーターが必要だし、駅の構内も段差がないようにしたり、目線を低くした券売機もあるとよいです。乗車口も乗りやすい(隙間のない)ようにしてあるとよいです。車椅子もですが、ベビーカーも乗りやすくなるとよいです。
障がい者にも利用できるように、お願い致します。
新駅設置してほしい
新駅が出来たら嬉しいです。
新駅に期待しています。
新駅の開設、大変期待しております。頑張って下さい。
バスとの接続・利便性の向上
コミュニティバスとの接続。
バスの路線・便数ともに非常に不便。国道9号線(バイパス)にバスが少なすぎる。

山口線関する要望
利便性の向上（列車本数の増加）
運行ダイヤの拡充(通勤時間帯)。
運行本数の増加。
駅内の時刻表。
下関駅～宇部新川駅(大学病院の最寄駅)～新山口駅～湯田温泉駅、もしくは新駅間の特急列車があれば、とても便利になると思います。観光客のニーズもあるのではないのでしょうか。
山口線の便数を増やしてほしい。
朝、夕方の列車の本数が非常に大事。利用したい時間帯に乗る列車がなければ利用しない。
電車の本数を増やす。
湯田では友人とお酒も楽しむため、帰宅時の時間帯に利用できれば便利。
利用しやすい時間帯や本数を望む。現在JR減便のため、山陽本線との接続が悪くなっており、山口線が利用しづらい。特に夜間、遅くまで利用したいと思っても接続が悪く困っている。
新山口へのアクセス向上
新幹線との乗り換え時間がよければ、利用すると思います。
新幹線との接続。（2票）
新幹線との接続。地元の人の意見も大切だが、他県から鉄道で山口市に来る人にとって便利になってほしい。
新山口駅と山口線の乗り継ぎについて、もう少しよくしてもらいたい。また、山口線の本数を増やしてほしい(特急を除く)。日曜日に新山口駅から湯田温泉駅に帰る時、新山口駅に午後3時41分に着いたが、次の列車が午後4時40分頃で1時間も待ちました(免許更新の帰り)。
改札機やみどりの窓口・券売機の導入
予約した切符の発行端末機の設置。端末機は、19時以降も利用できるようにしてほしい。
鉄道が不便・使わない
鉄道は全く使いません。
年齢的に利用は無理だと思う。
防府方面へのアクセスが欲しい
防府と接続して下さい。山口駅よりはるかに近いです。街が大きく栄えると思います。山口市民の行き来が多いです。
既存の駅の改善要望
新駅もよいが、山口駅及びその周辺をもっと充実させてほしい。県庁所在地の駅として、山口駅は余りにも侘しい。お土産も買えない。コンビニもないなんてありえない。
新駅もよいですが、山口県山口市の顔である「山口駅」をどうにかしてほしいと切に願います。
新駅よりも山口駅に売店がない事の方が先決問題だと思います。
新駅をつくる予算があるのなら現山口駅の整備をする方が先ではないのでしょうか。見た目も古く、駅舎は県庁所在地の中心部の駅とは思えないような状態になっています。
新駅を作るより、今の山口駅・湯田温泉駅を充実させてほしい。コンビニがなくなり、駐車場も狭い。今後、無人駅が増えるのでしょうか。駅に行くまでのコミュニティバスの路線を、もっと増やしてほしい(糸米方面がない)。
新駅を作るよりも、県庁所在地の「山口駅」に駅員を置いてほしい。ロッカーもない。時々乗る時に、五重塔はどこかなど、外国の人や他県の人に聞かれます。場所を聞きたくても、山口駅には聞ける人がいません。なぜ、今さら新駅なのか、わからない。福岡から山口に来たが、山口駅は不便に思う。県庁のある駅なのに。新駅に関わるお金で、駅員・ロッカーを置いて下さい。
新駅以前に、山口駅の駅員配置が必要。みどりの窓口廃止など、利用者の安心・安全が疎かにされている。
深夜、山口駅に降りた時、タクシー待ちをしていたら、駅の駐車場に停まっていた車から男性が降りてきて色々話しかけられ(ここはタクシーが来ませんよ等)、すごく怖い思いを何度かしています。山口駅は深夜タクシーが中々来ないので困ります。

その他・無回答
アンケート用紙を提出したら、要旨の文書が手元になくなる。
山口市ガチャ。
色々な事を考えているのですが、この少子化の中で何故このようなアンケートを作ることを市は考えたのでしょうか。
特になし。（11票）
無回答（5票）

企業アンケート

問8 その他、山口線の新駅ができた場合や鉄道についてのご意見やご要望があれば教えてください。

* 複数回答

新駅について（反対・疑問）
いらない。（5票）
そもそも作る必要がないと思う。
そんなところに駅を増やすくらいなら、県庁所在地かつ観光の拠点になる山口駅の充実を図ったらどうか。学生だけでなく観光客も本当にがっかりな駅だと思う。優先順位をもっと考えてお金を使ってほしい。そして、そこに作ることによるメリット、デメリットをきちんとJRや政策課が提示したうえで、アンケートをとるべきだと思う。現状把握をどれだけしての提案なのか分からない。
意味無いでしょ。近すぎる。
駅から病院行きのバスが欲しいです。駅を増やすメリットは山口市はないと思います。
観光客や病院への通院などの利便性が増しメリットは多いと思いますが、新駅周辺の踏切での通過待ち時間が長くなるので、最初は不満が出るのではないかと思います。
近隣の方にはメリットがあると思うが、費用対効果としては疑問があります。
作るメリットがあるのか、よく考え提示していただきたい。
山口駅と湯田温泉駅の間に新駅が比較的近い。 駅を出ても直ぐに次の駅が近いと今までの時間よりも逆に時間がかかってしまう。 駅ではなくて新駅近辺に駐車場建設のほうが良いと思う。
山口駅と湯田温泉駅の短い区間に駅を何故作る必要があると考えられているのか、わかりません。 山口線を持続していくためというのなら、平川や吉敷、宮野の方々が利用する機会を増やせるように工夫する方がよいのでは… また、新たに駅を作る必要があるほどの利用者と言われるのであれば、駅の側に商業施設などの誘致を検討された方がよいのではないのでしょうか。
山口線は必要です。
私の現状から考えると、新駅設置のメリットは感じられない。
商業施設がないところに駅があってもどうかと思う。
新駅ができた場合のメリットを感じない。
新駅ができることで、湯田温泉駅と山口駅の間辺りに勤務先や目的地がある人は便利になるかもしれないが、目的地の近くまで行けるバスの方が利便性が高いように感じます。
新駅が何故必要なのかわからない。周辺の踏切での列車待ちが長くなり、徒歩や自動車での移動の妨げにもなり、新駅は不要。
新駅の必要性はない。新駅を作るより、既存の駅の利便性を高めて欲しい。
新駅は不要。それよりも、JR最寄駅行きのバス運行を便利にしてほしい。 新山口駅ゆき以外はバス運行がほぼない。または駅に長時間無料料金格安駐車場をつくらないと、電車に乗るまでが不便。地球環境のためにも電車を利用したいが山口県ではJR駅までのアクセスが悪く実現不可能な状況。高齢者ドライバーが免許返納しても、楽に移動できる手段を山口市は検討するべき時代だと思う。
新駅は無用の長物。貴重な財源は、もっと他に有効に活用すべき。降りるには乗る必要がある。アンケートは、全市民を対象に行うべき。新駅利用を考えるなら、乗る方の駅のことも考える必要があるのではないか。山高生くらいは利用するかも知れないが、他には期待できない。新駅は不必要！
新駅検討位置は、既存の2駅からの距離が近いようにも感じますが。
正直何の勝算があって、新駅を作ろうとしているのかわかりません。新駅ができれば、ある程度の利用者増が見込まれるかもしれないが、それが費用対効果でプラスになるのかは甚だ疑問。学生利用は、学校により近くなるだけで利用者増ではないし、病院利用者が駅から病院まで歩くはずもなく、多くは現状通りのバスやタクシー利用のままではないか。中央公園利用には便利そうだが、その程度のメリットでわざわざ駅を作る必要があるとは思えない。
鉄道ではなく、無人バス路線を構築。
湯田～山口駅間の踏切を頻繁に使っています。上り列車の時、湯田駅での停車時間も待たなければならない為かなり時間がかかっています。これに更に新駅となれば二駅分待ち時間がかかる事になります。そうでなくても踏切付近は道幅も狭く交差点もあり、車の流れが滞っています。JRさん、実際に現地に行かれて確認して下さい。あの場所に新駅開設は断固反対します。メリットは全くありません。皆んな迷惑します。湯田温泉駅を廃止してくれるなら話は別ですが。

必要ないと思う。人の流れ、特に中央高校の生徒たちが山口駅周辺や商店街を利用することが、ますます減って、商店街を中心としたエリアがさびれていくことになる、と思われる。また、山口駅の売店の閉店、コインロッカーの撤去がニュースになっている時節、浮いたこと飛びつかず、無駄金を使わないようにしてほしい。
予定の箇所に新駅を作る必要性を感じない。それよりも交通系ICカードの全駅設置の方が必須。地域包括支援のためにも、鉄道以外の移動手段公助を拡充することを強く望む。
新駅について（賛成）
飲み会の時には利用させていただきます。
駅ができる事は、賛成。通勤で使うことはないが、業者の方の利用は、期待できるから。家族の送迎にも、使うかも。
観光客や病院への通院などの利便性が増しメリットは多いと思いますが、新駅周辺の踏切での通過待ち時間が長くなるので、最初は不満が出るのではないかと思います。
勤務先に近いと天候が悪い時には利用ができそうです。
県外の家族が電車を使ってくる場合はいいのかもしれない。
県外への移動の際に利用することがあると思う。
高校生の通学には大変便利だと思います。ただ、商店街の売上減少につながる可能性も考えられるのかなと思います。
済生会病院に通うのが大変とよく聞くので、新駅ができたら患者さんが助かると思います。
済生会病院や情報芸術センター等公共機関利用の方は、アクセスしやすくなる。
市外県外のお客様にとっての利便性は高まるのでぜひ開設してほしい。
私は、使う予定がないが、職場の人で雪が降った時に新駅があると助かると言っていた。
自家用車を運転、維持できる限りは鉄道などの日常的な利用は考えていない。学生さんや高齢者の方の日常利用やイベント時に使いやすくなればと思います。
出来たら利用する。通勤でなくても。
新駅ができれば便利になりありがたいです。
新駅は、山口高校・山口市図書館・済生会山口総合病院等の利用に便利。
山口駅の利用者が少なくなりますが、県庁・市役所・公的機関や商店街もあり、他県から来られる方もいらっしゃると思うので、観光の中心として魅力ある駅前整備が進むといい!!と思います。
新駅を開設しても特に影響はないが、利用促進になるのであれば、開設してもいいと思う。
新駅を作っていただいて、山口線の利用促進を図っていただきたい。
人通りが増えるのは嬉しいです！夜になると付近が暗いのでそれらの改善も期待しています。
総合病院も近くにあり通院には便利になる方も多いのでは？
通院には便利になるとおもわれますが、どれだけの方が利用されるか…
通勤では使用しないが出張等では利便性が高まる。
鉄道が通ってる場所が利用したい場所からはなれているので利用ができない。大学や官公庁に近い駅なら利用が増えるかも。
湯田温泉駅に徒歩で行くには微妙に距離があり、新駅検討位置に新駅ができるのは利用しやすくなるため、有り難い。
病院へ通院する交通手段が少ないので新駅ができるのは良いと思うが、もともと、山口線の本数が少ないので可能であれば本数が増えると良い。
病院や公園から近いので、高齢者のいる家族は助かります。
病院を利用する人は助かると思う。
便利になりいいと思う。
便利になると思います。
利用したいので是非新駅を開設してほしい。
利便性について（本数・時間・アクセス）
本数を増やしてほしい。（2票）
1～3両編成、1時間に1、2本程度の山口線に駅増やす意味がわからない。
ましてや山口駅と湯田駅の間って頑張れば歩ける距離、電車使わない自分ですら必要性を感じない。
そもそも電車の本数が少ないです。そこに新駅を作ってもお金を捨てるようなものです。駅を作るお金があるなら山口駅に人を置いて下さい。
そんなお金があるのなら、通勤通学時間帯の本数をあと、1、2本増便するとか(新山口駅一宮野間だけでも)、土日祝は、自転車と一緒に乗り込める車輛を付けるとかしたほうが地域住民や観光客も利用しやすいと思うが。
どのあたりにできるのか？図書館や病院等直結する位置が便利。
バイパスや旧国道以外のバスの駅へのアクセス回線を増やして欲しい。

運行本数が少ない。
駅が遠いし、本数も少ないから不便。
宮野までの朝夕の列車の便を増やしてほしい。
県庁や市役所から遠いため、運行本数の増加と、その先のバス路線の充実等の思い切った取組とセットでなければ、利用は決して伸びないと思います。そうした現実的な努力なしに、利用促進の掛け声だけ掛けられても、市民は辟易するばかりです。
新駅ができて、運行数が増えないと、利用の促進には繋がらないと思います。
新駅の開設よりも運行本数を増やした方が有益。
新駅を作ると、今以上に時間がかかると思う。
新駅を作るよりも、各駅をもっと利用しやすいようにしたほうが良い。
新駅を作るよりも電車の本数を増やして欲しい。自動改札機を全駅につけて欲しい。
新山口から新駅まで、他の駅をとばせるような新快速などの電車を作って欲しい。新山口までの電車の待ち時間が長いので、本数を増やして欲しい。
増便していただければ、利用しやすいと思います。
通勤時間、帰宅時間帯の便を増やしてほしい。
電車の本数が増えればいいなと思います。
湯田温泉または山口駅周辺、または新山口に飲みに出る際は電車利用は有難いが、遅い時間は鉄道が無いので本数を多くして欲しい。
便、車両の増加をして欲しい。
本数を増やして欲しい、コンビニやイトインスペース、カフェなどくつろげる場所があると利用しやすい
列車の車両は一両で良いと思いますが、増便していただくと利用し易いかもしれません。
駅舎（設備）・駅周辺・道路整備について
1年を通して、芸術センターで楽しいイベントがありますが、駐車場が少ないのがもったいないな一と思っていました。。新しい駅ができたなら、イベントの参加者も増えると思うし、山口市の発展につながると思います。私は新駅が出来たらオクトーバーフェストに電車で行きます！
YCAMや済生会病院まで、小倉駅のような屋根付きの動く歩道があればよいと思います。
カッコよい駅名求む。
コインロッカー、観光案内所、足湯、売店があれば、観光がしやすいと感じます。
バイパスや旧国道以外のバスの駅へのアクセス回線を増やして欲しい。
駅だけの利用ではなく 駅ビル店舗入れたら利用しやすい
駅を増やすより、山口市中心の駅となる山口駅とその周辺を県庁所在地らしくもっと活性化させたらどうでしょう。売店、レストラン、飲み屋等。
各駅にお土産やコンビニや駐車場があると使いやすい。
観光客のためのロッカーやコンビニ設置。
子供は通学や帰省などで利用することもあると思う。その時に送迎しやすい駐車場や、周辺道路、とくに最寄りの橋はかなり道幅が細いので広くして欲しい、もしくは新しい大きい橋を作ってほしい。
自動改札にしてほしい。
新駅ができた場合、JR横断箇所が余計混むことになるので通勤時間が伸びてしまうことになります。JRのアンダーパスか立体交差する箇所をつくるなど健闘をお願いしたいです。
新駅前のドラッグストアコスモスに面した道路沿いが暗くて危ないので街灯を整備してほしい。
人通りが増えるのは嬉しいです！夜になると付近が暗いのでそれらの改善も期待しています。
送迎の駐車場が広い方が良い。
待ち時間をつぶせる施設が必要。
踏切の待ち時間で渋滞を、起こします。
本数を増やして欲しい、コンビニやイトインスペース、カフェなどくつろげる場所があると利用しやすい。
有料駐車場の設置(新幹線乗車時の山口線利用)。
新駅以外の駅について
業務上、市外・県外からの来館者さまから最寄り駅や新山口駅からのアクセスに関するお尋ねを多くいただいております、中園町に駅ができれば大変ご説明しやすくなります。
山口駅を綺麗にした方が良く、または設備を良くする。
山口駅～防府駅希望。

実家の最寄り駅が山口駅です。新駅は山口駅とは別に設けられる予定なのでしょうか？前職では山口線を利用し、通勤をしておりました。山口駅から新山口駅までの1駅区間にそれ程の差があるわけではなく、山口市街地近くの山口駅・湯田温泉街近くの湯田温泉駅がり、それぞれアクセスに不便があるように思いません。何か今後山口線の利用をより良いものと検討してのことであれば、利用客の多い山口駅・湯田温泉駅の改修及び、施設の充実をはかれられるべきかと思います。
新しい駅を新設する費用を市の中心にある山口駅の改善に使うべきだと思う。
新駅があったとて、利用するメリットがなければ使う人も居ないのでは？その前に山口駅の周りや商店街に大型のショッピングモールやコストコ、IKEAやせめてトライアルやドン・キホーテなど利用してでも行ってメリットのあるものが無ければ、使う人もほとんど居ないのでは？駅と一緒にそういう話も進むのであれば少しは望みがあるかもしれないが今のまま作るのであればその周辺の学生が乗り降りするだけになると思う。
新駅に予算を使うより、山口駅の整備費用に使った方が良い。
新駅の必要性はない。新駅を作るより、既存の駅の利便性を高めて欲しい。
新幹線を山口駅に。
新山口周辺の開発。
乗り継ぎについて
駅から病院行きのバスが欲しいです。駅を増やすメリットは山口市はないと思います。
学校に通う時に、乗り継ぎが悪かった。
待ち時間に利用できるような施設があるといいな！
県庁や市役所から遠いため、運行本数の増加と、その先のバス路線の充実等の思い切った取組とセットでなければ、利用は決して伸びないと思います。そうした現実的な努力なしに、利用促進の掛け声だけ掛けられても、市民は辟易するばかりです。
現状、新山口発の山口線の列車が22時台に運行しておらず、また同時刻帯にバスも運行していない為、乗り継ぎによっては非常に長時間新山口のホームで待つことになっている。
22時台に1本で良いので運行してほしい。
新駅は不要。それよりも、JR最寄り駅行きのバス運行を便利にしてほしい。新山口駅ゆき以外はバス運行がほぼない。または駅に長時間無料か格安駐車場をつくらないと、電車に乗るまでが不便。地球環境のためにも電車を利用したいが山口市ではJR駅までのアクセスが悪く実現不可能な状況。高齢者ドライバーが免許返納しても、楽に移動できる手段を山口市は検討すべき時代だと思う。
鉄道が街から遠いので中心地に人を運ぶ小回りのよいバスをセットに考えてほしいです。観光客が湯田駅からえんえん歩かされるのは申し訳なく思います。また駅に施設をつけてさびしげな無人駅にはしてほしくないです。
融通のきくバスを増やしてほしい。湯田→済生会病院→日赤→山口駅など。駅はいらない。温泉施設とか、税金をもっと大切に使ってほしい。そもそも市職員が電車利用してるのか？
ICカード・みどりの窓口・自動改札の導入について
ICOCAの使える駅を増やす、みどりの窓口券売機を増やす。
ICカードで乗り降りできるようになってほしい。新幹線の切符が買えるようになってほしい。
ICカード対応にして欲しい。
みどりの窓口が欲しいです。（子供の定期購入時、区間変更をするのに窓口まで行く必要があり新山口駅まで行くのが大変だった。）
新駅を作るよりも電車の本数を増やして欲しい。自動改札機を全駅につけて欲しい。
予定の箇所に新駅を作る必要性を感じない。それよりも交通系ICカードの全駅設置の方が必須。地域包括支援のためにも、鉄道以外の移動手段公助を拡充することを強く望む。
利用頻度について
居住区との行き来で、乗り換えが必要となるため利用度は低い。

車両について
便、車両の増加をして欲しい。
現状のままでよい
現状で良いと思う。
その他
このアンケートだと通勤手段として新駅の必要性を問うことに限定されているように感じます。
バスを利便性を良くしてほしい。
公共交通機関の不便さにより高齢者ドライバーが増え、事故が多発していると思います。行政の利便性だけでなく、人に優しい駅の導入をお願いします。
高校生の通学には大変便利だと思います。ただ、商店街の売上減少につながる可能性も考えられるのかなと思います。
中央公園イベントの盛り上げ、魅力向上を。
特にない
特になし。（5票）

学生（高校生）アンケート

問8 その他、山口線の新駅ができた場合や鉄道についてのご意見やご要望があれば教えてください。

* 複数回答

駅舎（設備）・駅周辺・道路整備について

ICOCAは山口線の新山口～山口間の全ての駅で利用可能にしてほしい。通学、通勤時間帯に快速を復活させて、所要時間を短縮させてほしい。山陽本線との接続を考えてほしい。山口駅に何にもなくなったのは本当に不便。コンビニを設置してほしい。

いい加減電化を進めるべきだと思います。あと、スーパーおきの停車駅にすることに行って、市立図書館へのアクセスが容易になると思われるので、検討をよろしくお願いします。

エンターテインメント性がある駅にしてほしい。お店やコンビニを増やしてほしい。
--

カフェやコンビニを作してほしい。

街頭や防犯カメラをたくさん置いてほしい。

きれいなトイレ良いと思います。

コインロッカーや自販機、ゴミ箱が欲しい。

コンビニエンスストアの設置。（4票）

コンビニがあったほうがいいです。

駐輪場は沢山あるほうがいいです。

トイレは綺麗でトイレトペーパーがないとトイレが利用しにくいです。

ロッカーはあった方がいいます。

そこら辺を発達させてほしい。ボーリング場が欲しい。

つくるなら山口駅より大きく施設が充実したものがいい。屋内駐輪場も必要。ショボい駅なら無い方がい。停車駅が増えて余計な時間がかかるようになるだけなら、絶対反対である。
--

ファミマを入れて欲しい。（2票）

飲食店を増やしてほしい。

雨と雪、晴れすぐ止めてください。

映画館作ってください。

駅から学校まで距離があるため自転車置き場の確保は必要。電車から降りて学校に行くために。

済生会病院が近い為、高齢者のためにもミニバスの運用（便も多めに）が必要。

駅だけでなく、その周りに公園やお店など駅を使わない人にとっても良いものにしたら良いと思った

駅の周りに若者が来るような商業施設が欲しい。コストコを建設して欲しい。

駅ビルがほしいです。（2票）

駅ビルやラウンドワン、イルミネーション、カラオケ、飲食店、映画館などが欲しいです！

駅周辺の施設を拡充してほしいです。

近くに公園がいくつかほしい。

区画がきちんとある駐輪場がいいです。

山口駅にコンビニを配置してほしい。

山口駅のコンビニがなくなってしまったからコンビニがあったらうれしいです。

山口駅のセブンが無くなって不便。

山口駅をもう少し開発して欲しいです。コンビニも無くなってしまい悲しいです。利用者も多いのでよろしくお願いします！
--

山口高校の生徒にとっては、距離的にもあまり今までとは変化はない。新駅を利用するとき駐輪場が整備されていない場合利用しにくい。
--

山口市における踏切の待ち時間が無駄に長いので何とかしてほしい。

暑さ寒さを少しでも凌げる場所が欲しい。

新駅ができた時に周りの道が混雑しないようにして欲しい。

川を渡る橋や、周りの環境も整備するべきだと思う。

多くの車が止められる駐輪場、駐車場を作してほしい。

待ち時間を潰せるお店が欲しい。

待合室が寒かったり暑かったりしないように部屋のような作りしてほしい。

待合場所をしっかりと整備して欲しい。

本数を増やして欲しい。

駐輪場とホームを同じ車線にして欲しい。
駐輪場を広くとってほしい。
駐輪場を整備してください。（2票）
道路整備してほしい。
売店を置いてほしい。
綺麗な駅がいいです。
利便性について（本数・時間・アクセス）
1.朝夕の列車の本数を増やしてほしい。
2.山口18時25分発は山陽線(防府方面)との接続が悪く、山口19時発と同じ山陽線電車になるので意味がない。接続を良くしてほしい。
ICOCAは山口線の新山口～山口間の全ての駅で利用可能にしてほしい。通学、通勤時間帯に快速を復活させて、所要時間を短縮させてほしい。山陽本線との接続を考えてほしい。山口駅に何にもなくなったのは本当に不便。コンビニを設置してほしい。
どの駅も家から遠くて不便でそうそう使う予定はないから特に言うことはない。
もう少し山口高校に近くして欲しいです。
もっと電車の本数を増やして欲しい。
レールを二車線にして、朝の時間帯の運転間隔を早くして欲しい。
運行本数を増やしてほしい。
駅作るより電車の本数ふやしてほしい。
山口線の新山口駅から山口駅間の鉄道の本数をもう少し増やしてほしいです。
自転車のタイヤの空気入れを置いてほしい。電車数を増やしてほしい。
車両もう少し増やしてほしい、一学期あたりは免許を持ってない大学生が多くて乗車率が半端じゃない。
新駅は作らなくていいので電車の本数を増やしてほしいです。特に朝、夕方です。それと全ての駅にIC対応の自動改札を付けてほしいです。難しいかもしれませんがお願いします。
新駅を作るお金があるくらいなら山口線の本数を増やしてください。正直既存の駅間の間は短く今のところ新駅の需要はほぼありません。
お金の無駄です。
新駅を増やすよりも朝の通勤通学者が多い時間帯の車両や本数を増やすべきだと思う。
新山口行きの18時台の電車を増やしてほしい
絶対にいらない。
それをするなら本数を増やして。
線路を新山口駅から宮野まで2線にして電車の本数を増やしてください。
大内のほうに線路を作ってほしい。
電車の本数をもっと増やしてほしい。
山口駅がもっと広がったらうれしい。
朝満員電車すぎるので本数か号車を増やして欲しいです。
朝夕のみでも良いので山口線に快速列車の導入をお願いしたいです。
通学時だけでも運行数が増えたらとてもありがたいです。
通学通勤時間帯の電車の本数増やして欲しい。
電車が止まる時間が長くなると思います。
電車の本数が少ない。
湯田温泉駅から山口駅間のおよそ3キロの間に新駅をつくったところでそこまで交通の利便性がよくなるとは思わないし、新駅建設によって山口線の見込利用率の向上はみこめず、それなら本数を増やしてほしい。
必要ありません。本数を増やしてください。
本数が少ないということやICカードの使用可能駅がほとんどないということも利用者が少ない要因だと思うので、新駅開設ばかりにこだわらず、他のアプローチも検討してほしい。
また、新駅予定地はYCAMの近くでもあるので、接近メロディ等でアーティストの曲を流して観光客らの気分を高めるのはいいか。
本数ふやしてほしい。
本数を少し増やしてほしい。（6票）
本数を増やして欲しい。通勤通学時の車両を増やして欲しい

夕方の電車を増やしてほしい。
路線を増やすのと、一時間に2～3本電車が来るようにして欲しいです
新駅について（反対）
いらないと思う。
街中を歩いてもらいたいので、新駅は賛成出来ない。
現在山口線は生活路線として使用されているとは思えません。主に学生の通学手段として使用されていると思います。山口市は市役所新庁舎の建設などで財政的にも余裕が無いと思います。山口駅と湯田温泉駅で十分ではないでしょうか。
山口駅とそんなに距離が変わらないから特になくていいと思う。
山口線は各駅をつなぐ距離が短いので、新駅も必要ないと思います。新駅をつくるための費用をほかに回してほしいです。
新駅が開設された分、乗車時間も長くなってしまうので開設しなくてもいいと思います。
もし開設するなら便を増やしてください。
新駅の位置的にあまり必要ないのではないかと思います。
新駅の必要性があまり感じられません。
それよりも、農業試験場跡地のための路線の利便性を考えていく必要があると思います。混雑緩和のための快速便や直通シャトルバスなど。
新駅の必要性をあまり感じません。河川公園の景観を残して下さると幸いです。できれば、防府駅と山口駅をダイレクトに結んでもらえた方が僕を始め、助かる人が多いと思います。
新駅は作らなくていいので電車の本数を増やしてほしいです。特に朝、夕方です。それと全ての駅にIC対応の自動改札を付けてほしいです。難しいかもしれませんがお願いします。
新駅は不必要だと思いますが山口駅のホーム外にトイレトペーパーのある女子トイレがあると良い。通学時混雑しているため。
コンビニが無くなったのも不便。売上の問題かもしれないがあると助かる。
新駅をつくるメリットが自分にはありません。
新駅を作る必要はない。
絶対にいらない。
それをするなら本数を増やして。
電車代が高くなる事があり得るなら賛同することはできない。
湯田温泉駅と山口駅の間に駅を作っても近いから意味がないと思う。
大内と防府を結ぶ駅が出来たらいいと思う。
必要ありません。本数を増やしてください。
必要でない。
必要ない。
無人駅が増えるだけだから必要ないと思います。もし駅員を配置するならば山口駅に常在させた方がいいと思います。
目的地に着く時間が遅れるから嫌だ。
余計なことしないでいい。
新駅以外の駅・大内方面について
吉敷の最寄り駅を作る。
宮野から上山口の間にもう一駅ほしい。
在来線 新駅増設より、新幹線乗り場を山口駅に作ってほしい。
山口駅に新幹線を通して欲しい。
山口駅発-宮野駅までの列車を、仁保駅まで行くようにして欲しいです。
山口環状地下鉄を作りましょう。
小鯖からの距離が遠すぎるし、大内に住んでいたとしても駅が遠すぎます。大内方面に駅ができたら一番楽だし山口線も利用すると思います。
新駅を開設するより山口駅にコンビニを戻してほしい。
新駅を作るより山口駅を整備した方が良くと思う。
新駅作るお金で山口駅と湯田温泉駅を整備してくれる方が断然ありがたいです。
大内のほうに駅作ってほしい。

大内のほうに線路を作ってほしい。 電車の本数をもっと増やしてほしい。 山口駅がもっと広がったらうれしい。
大内の方面に線を引いてほしい。
大内を通る鉄道が欲しい。
大内側に線路や駅を作ってください。
大内方面。
ICカードについて
ICOCAの導入。
ICOCAは山口線の新山口～山口間の全ての駅で利用可能にしてほしい。通学、通勤時間帯に快速を復活させて、所要時間を短縮させてほしい。山陽本線との接続を考えてほしい。山口駅に何にもなくなったのは本当に不便。コンビニを設置してほしい。
ICOCA対応駅を増やしたらもっと便利になる気がする。
ICカード導入してください。
suica利用可にしてほしい。
あまり使用されないと思う、つくるならicカードを使えるようにしてほしい。
各駅で交通ICを使えるようにして欲しい。
交通系ICカードを導入しても一部区間でしか使えないのは旨みがない。カードの真価は全駅に整備されてから発揮されるものである、かえって混乱の元になると思う。
それよりも山口駅の改修をしてほしい、山口県の間伐材を使いましてとか、デザインは公募でとか、クラウドファンディングとか、ふるさと納税とか、いい感じにやってほしい。一応市の顔になる駅なので立派にしてやってほしい。
新駅にかかわらず、すべての駅でICカードを利用できるようにしてほしい。
本数が少ないということやICカードの使用可能駅がほとんどないということも利用者が少ない要因だと思うので、新駅開設ばかりにこだわらず、他のアプローチも検討してほしい。
また、新駅予定地はYCAMの近くでもあるので、接近メロディ等でアーティストの曲を流して観光客らの気分を高めるのはいいかがか。
新駅について（賛成）
できたらめっちゃうれしい。
とてもいいと思う。
とても便利で電車通学の友達も利用することが多くなると思います。
駅ができてくれるととても助かります。
駅ができること自体はいいと思う。
山口駅と湯田温泉駅の間に駅があってくれたらなと思っていたので、実際にできたら遊びに行くときに利用できるので便利でいいなと思いました。
湯田温泉駅までが遠いので是非作ってほしいです！！
乗り継ぎについて
1.朝夕の列車の本数を増やしてほしい。
2.山口18時25分発は山陽線(防府方面)との接続が悪く、山口19時発と同じ山陽線電車になるので意味がない。接続を良くしてほしい。
宇部線と山口線の接続が悪すぎる。
宇部線もっと時間増やしてほしい。

山口線と宇部線の接続が悪いすぎる。乗り換えに1時間半待つこともあるので、ダイヤを見直して欲しい。特に山口線新山口15:31着宇部線新山口発15:28は意味がわからない。到着を待って出発してほしい。こうやって公共交通機関離れが進むのだと思う。
山陽本線と噛み合うようにしてほしい。 (下校時に山陽本線の上りが数分前に新山口を出発し待たされることがあるため)
車両・線路について
ディーゼルをかえてほしい。
新山口～山口間を電化区間にして欲しい。
電車のすれ違いを行いやすいようにホームを2つ以上作ってほしい。大歳駅と山口駅だけのすれ違いだと時間のロスがあるから。
利用しない
ほとんど山口と距離が変わらないので電車通学には使えないと思いました。
料金について
値段の変動はなしをお願いします。
バリアフリー
障害者でも利用できるようなバリアフリーをつけてもらおうとより利用しやすいのではないかと思います。
その他
新山口ー山口間は輸送密度も確保されているため、新駅設置の必要性及び費用対効果は低いと考える。市民の血税を投じるならば、既存の施設を有効活用し、所謂ハコモノではなく、市民の活動や交流の創出に予算を割いていただきたいと思う。 また、JR山口線の活性化を目指すのであれば、県庁・市役所の職員ら自ら公共交通を利用するなど、低予算で実現可能な施策も見いだせるのではないかと考える。 山口市の発展を心から願っています。
特にない・わからない
あー。
電車に乗る機会が少ないので特に意見はない。
特になし。(4票)

学生（専門学生）アンケート

問8 その他、山口線の新駅ができた場合や鉄道についてのご意見やご要望があれば教えてください。

* 複数回答

利便性について（本数・時間・アクセス）
新しい駅を作るより、可能であれば、電車の本数などを増やしてほしい。
新しい駅を作ることによって電車の本数などの利便性が増えるのなら新駅の建設を歓迎する。
駅に待合室があると便利だと思う。
電車の便数やバスがたくさんあってほしい。
学生の帰宅時間の電車の車両数を増やしてほしい。学生がたくさんいて詰め状態になっているから。
山口駅から湯田温泉駅までが2分なのに新駅ができたら時間が伸びると思います。
山口線の昼間の便数を増やして欲しいです。
車通学を始めたのであまり必要性を感じませんでしたが、移動手段の少ない高校生にとっては良いものなのではないかと思いました。湯田温泉街の道路整備や電車の本数の見直し（増やす）などを行ってほしいです。
終電をもっと遅くして欲しい。
新駅いらないから本数増やして欲しい。
大内に住んでいる人は、最寄駅が遠すぎるので、大内に電車が通ったら電車を利用すると思います。
単一線ができるだけなくなればいい。
電車の本数を増やしてほしい。（6票）
便が少ないのと時間の都合が効きにくい。
本数とIC対応を増やしてほしい。
新駅について（反対）
駅間の距離が短すぎるので必要ないと思う。
山口駅と湯田温泉駅の間には、あまり必要ないと思います。
新駅いらないから本数増やして欲しい。
新駅要らない。
別の部分でお金を使ってください。
ダイヤ改正について
ダイヤをコロコロ変えるのマジでやめてください。
ダイヤ改正を行うのは良いが、学生が一つの電車に集まってしまうことが予想できる時間にすることをやめて欲しい。
朝は学生が集まるのだから現在のダイヤのままで良い。
ダイヤ変更出来れば今のままにしておいて欲しい。
駅舎（設備）について
駅に待合室があると便利だと思う。
電車の便数やバスがたくさんあってほしい。
駅内に売店が欲しいです。
綺麗なのを作って欲しい。
料金について
料金を変更しないで欲しい。（2票）
乗り継ぎについて
山陽本線との乗り継ぎがとても悪いのでとても困っている。
通勤ラッシュ時の編成車両を増やして欲しい。
山口、大内と防府を直接繋いで欲しい。

特にない・わからない
経験がないので分かりません。
特になし。
ICカードについて
本数とIC対応を増やしてほしい。
利用しない
どうでもいい(もう利用しないので笑)。
バスについて
駅を作るよりバスを充実してほしい。

施設利用者アンケート

問3-2 新駅ができた場合の駅への要望 「その他」回答（自由記述）

新駅設置は反対

新駅をつくる必要はない。（2票）

山口駅の利用者が少なく、同駅の売店も成り立たない状況であり、新駅の設置は無理があると思う。

山口線は赤字なので、新駅はつくらない方がよい。山口駅に駐車場があれば利用したいという声がある。新駅をつくるぐらい駅に関心があるのなら、湯田温泉駅のホームに草が生い茂っているため、きれいにしないとリピーターは来ないと観光客が言っている。このアンケートを、もっと全体的に実施してほしい。

絶対反対。

不必要であり、視点がずれている。

利便性の向上（山口線全体・列車本数の増加など）

現在、利用客減少により、山口線は便数の削減や、山口駅の整備不足などの悪循環に陥っている。その原因として、市内の交通インフラの貧弱さが大きい要素ではないか(新幹線や飛行機に乗るのが不便なこと、市内には大学・専門学校が多数あるにも関わらず、手軽な交通手段がないため、多くの若者が中心市街地に遊びやアルバイトに出かける機会が大きく制限されている)。山口駅に行こうとしても、バスが少ない、あるいはない。自家用車を使っても、駐車場がない。タクシーは台数が少ないし、費用がかかる。これでは、山口線を利用したくてもできない。このままの状態の新駅を開設するのは、利用客増加が見込めないだけではなく、新山口駅への所要時間が増すのみで、現実的ではないと思う。開設を考えるのであれば、よほど利用客が多いか(新幹線の品川駅停車のケースなど)、予算が潤沢であるか、少なくともこの2つの条件が揃ってからではないか。YCAMへのアクセスは、路線バスを充実させることで解決すべきだと思う(YCAMのみならず、他の場所へのアクセスも便利になる)。自家用車利用者としては、元ばるるプラザ山口の横(山口駅の横)の土地を一般向けの駐車場として活用することや、県立図書館周辺の駐車場利用について県へ働きかけることを希望する。現在、県立図書館の北側は県の職員が使用し、南側は図書館・美術館の休館日には閉鎖している。また、平日は19時には閉鎖している。

広域への移動手段として、数年に1回から年に数回程度のみ山口駅や湯田温泉駅を利用していた市民のうち、どれぐらいの人が新駅を利用するのか。山口駅の利用者の現状(利用目的)をみるに、利用者である山口高校や山口中央高校に通う高校生の一部が新駅を利用することがあっても、新駅の開設が山口線全体の利用促進につながる可能性は極めて低く、開設費用の負担を考えるとその有効性には疑問がある。新駅の開設候補地周辺の施設は旧国道9号線沿いの周辺にあり、施設利用者は路線バスを利用する方が便利で、あえて山口線の新駅で下車して徒歩で周辺施設に向かう人は、あまりいないと思う。新駅の設置が、東海道新幹線岐阜羽島駅の二の舞にならないように祈る。

新駅の開設の前に、山口線自体の利便性の向上が必要だと思う。

他県からYCAMに来る人にとっての玄関となるように、工夫してほしい。

バリアフリー（設備・駅員常駐など）

車椅子での乗降が容易にできるようにしてほしい。

車椅子でも利用できるように整備してほしい。駅舎のバリアフリーや、多目的トイレの設置、駅員さんの介助のしやすさなどを考えてほしい。

車椅子などに対応したスロープがあり、電車の横まで行けること(手助けの駅員さんがいれば、なおよい)。湯田温泉駅の方が近くにあり利用したいが、希望していることのほとんどが不十分で、今は無人駅となり、車椅子では介護者なしでの利用が難しい。人口減少の流れにあり、駅というだけで存在するのは無理がある。多目的での利用が必要だと思う。

マナー・安全管理（街頭・防犯カメラなど）

コンビニは設置してほしい。コンビニの利用客は、マナーやルールがよろしくない人が多いため、周囲の安全性が低下する。

駅周辺に街灯を設置してほしい。

山口駅そのものが縮小している分、新駅の役割を捉え直してほしい。駅は必要なので開設してほしいが、JRも事業者でありビジネスである以上、山口市は市長がJRの人を呼びつけるのではなく、逆に広島に行って協調・協力体制で協議してほしい。中園町に無人の監視・防犯カメラや自動販売機(飲み物・食べ物)を設置してほしい。これは新駅だけではなく、山口駅もコンビニが無理なら市の特産品の自動販売機(ロッカー式)などを導入できないだろうか。また、2階の観光コンベンション協会を1階におろすことはできないのか。

駅に隣接した設備等（例：駅ビル・商業施設など）

駅ビルのような図書館や買物施設、また24時間利用できるデパートやテレワークが可能な施設もあれば、便利だと思う。それと、ミニコンサートができる施設はどうだろうか。

商業施設がほしい。
土産物屋がほしい。
既存駅の設備・バスとの連絡を充実させる
新駅の設置より、現在の県都である山口市のメイン駅「山口駅」の状態をどう考えているのか(山口市観光協会は山口駅構内にある)。山口市や県を含めて新しい施設建設のみで、現在ある施設を活用する仕掛けが必要だと思う。日本国内で、山口市は色々な面で優れている。恵まれすぎているが、無策の現在は市民として恥ずかしさと悲しさがある。
新駅をつくるのもいいが、新幹線が停車する新山口駅に子どもが待てる待合室をつくってほしい。子どもが入れるファミレスやカフェなどを整備することや、子育て世帯のことを考えた都市整備を行ってほしい。船方農場だけで駅に人を呼び込めるのか。メグリバでのイベント後に、周辺で時間をつぶせるところがあるのか。つくったら終わりという旧山口市中心のまちづくりには反対である。旧小郡町民として、合併の効果がよくわからない。
新駅をつくるより、山口駅から湯田温泉駅間のバスの接続などをもっと充実させた方がよいと思う。
新駅設置してほしい
ここに駅ができると大変便利だと思う。ぜひ中心になるような素敵な駅をつくってほしい。
楽しみにしている。
路線バス・コミュニティバスの改善
済生会山口総合病院に行きやすいバスがあるとよいと思う。
新駅をつくるより、路線バスやコミュニティバスの路線本数を増やしてほしい。
カーシェアリング・レンタサイクルの設置
カーシェアリングの設置。レンタサイクルの設置。
駅までの道路整備
駅から山口市の図書館まで、直線の道路を整備してほしい。
駅舎デザイン
YCAMへの玄関になる駅のため、アートを目的とした観光に資するデザインの建物であることを期待する。
山口情報芸術センター周辺の交通量緩和
山口情報芸術センター周辺の交通量が増えないか心配。
持続可能な運営
利益が出ること。
新車両導入
車両を新しくしてほしい。
優待券の導入
病院へ行きやすくなるが、バス優待(運賃100円)があるので、あまり駅は利用しないと思う。
隣接駅（山口駅・湯田温泉駅）を使う
山口駅・湯田温泉駅間が非常に近く、新駅は不必要。税金を使ってほしくない。バス停をもっと増やしてほしい(特に夜間)。

参考資料. 輸送密度に対する影響の検討

山口線の新山口～宮野間および宮野～益田間において、アンケート結果および需要予測結果から、新駅開業に伴う輸送密度の変化を簡易的に推測する。

<前提条件>

- ・アンケート結果に基づく利用者数を用いて、輸送密度の変化を推測する。
- ・新山口～宮野間は、アンケート結果の OD より通過区間を把握し、現在の新山口～宮野間の利用者に新規利用者分の人キロを上乗せするとともに、湯田温泉駅もしくは山口駅からの転移利用者分の人キロの増減を反映して、新駅開業後の新山口～宮野間の輸送密度を算出する。
- ・宮野～益田間は、アンケート結果の OD より通過区間を把握し、新規利用者分の人キロを上乗せする。
- ・使用するアンケート結果は、OD が把握できている住民アンケート、学生アンケート、企業用アンケートとする。
- ・新山口～宮野間では、目的地が新山口以遠（山陽新幹線・山陽本線・宇部線など）と見込まれる利用者は目的地を「新山口」、宮野以遠（山口線の宮野～益田間の各駅・山陰本線など）と見込まれる利用者は目的地を「宮野」とした。
- ・宮野～益田間では、目的地が津和野以遠（山口線の津和野～益田間の各駅・山陰本線など）と見込まれる利用者は目的地を「津和野」とした。

1. アンケート結果に基づく利用者数算出（再掲）

表.1 アンケート結果による利用者数（補正後） ※表 5.61 再掲

利用者区分			合計 (人/日)	転移 (人/日)	新規 (人/日)
			BA' =BB' +BC'	BB' =BB×BG	BC' =BC×BG
定期利用	常住者	1km圏	158	75	83
		2km圏	92	51	41
	従業者	1km圏	381	104	277
		2km圏	26	7	19
	通学者	山口高校	267	239	28
		山口中央高校	48	46	2
		山口コアカレッジ 山口コ・メディカル学院	32	16	16
	小計（定期）			1,004	538
普通利用	常住者	1km圏	119	50	69
		2km圏	83	29	54
	施設利用者	YCAM	31	4	27
		ニューメディアプラザ山口	2	1	1
小計（普通）			235	84	151
合計			1,239	622	617

2. 輸送密度について

2—1. 輸送密度の算出方法

輸送密度の定義および算出方法は下図のとおりである。

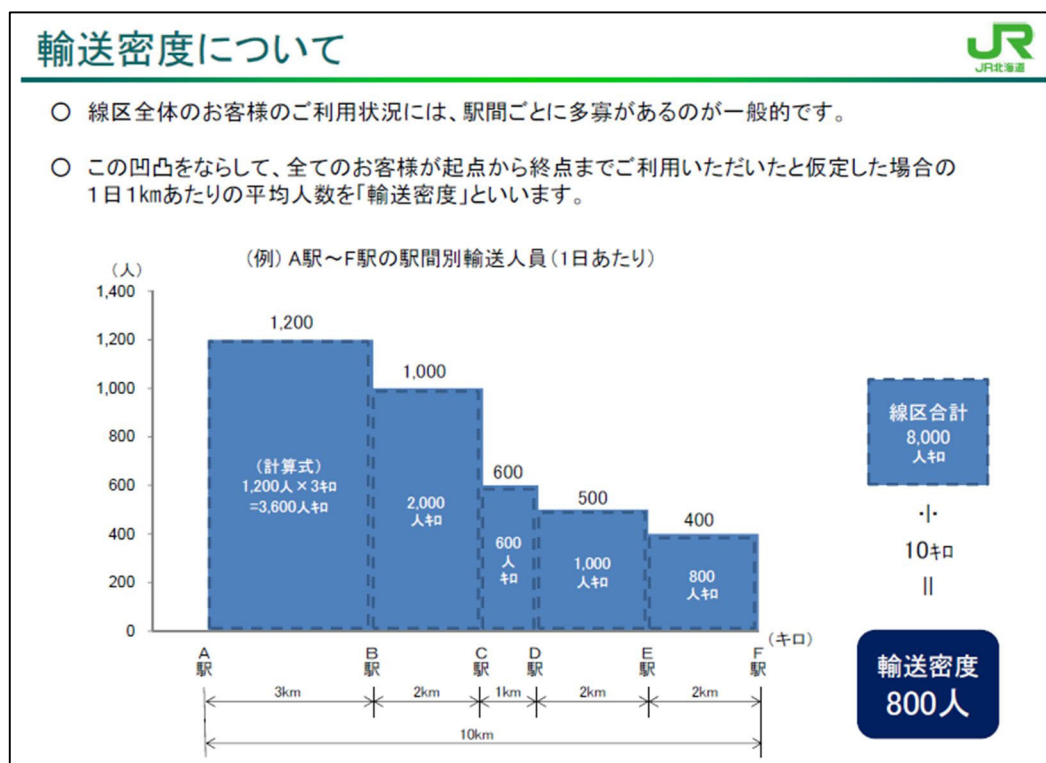


図.1 輸送密度の算出方法 (JR 北海道資料)

2—2. 山口線の輸送密度

山口線の2022年度における新山口～宮野間の輸送密度は5,118人である。

表.2 山口線の輸送密度 (JR 西日本資料)

線名	区間	営業日	平均通過人員 (人/日)	
			2022年度	(参考)2021年度
木次線	宍道～備後落合	81.9	171	153
	宍道～出雲横田	52.3	237	220
	出雲横田～備後落合	29.6	54	35
呉線	三原～海田市	87.0	6,926	6,468
	三原～広島	60.2	1,600	1,509
	広島～海田市	26.8	18,888	17,606
可部線	横川～あき亀山	15.6	15,934	14,562
岩徳線	岩国～櫛ヶ浜	43.7	1,071	1,064
山口線	新山口～益田	93.9	1,232	1,072
	新山口～宮野	15.5	5,118	4,635
	宮野～津和野	47.4	495	400
	津和野～益田	31.0	417	317

(以下略)

3. 新駅開業後の輸送密度の算出（新山口～宮野）

（1）住民アンケート結果による移動

住民アンケート結果より、問 2-1「普段の移動で、鉄道を使いますか？」にて「鉄道を利用していない」と回答し、かつ問 3-1「新駅が出来た場合の利用意向」にて「新駅を使う（又は使う可能性がある）」を回答した方について、問 2-3「この移動の頻度」および問 2-4「降車駅」の回答別に集計を行った。

表. 3 新規利用者の目的地・頻度別のアンケート回答者数【通勤・通学】（表）

目的地\頻度	週に 6～7回	週に 3～5回	週に 1～2回	月に 2～3回	月に 1回程度	年に 数回程度	無回答	合計
新山口	6	4	0	0	0	3	0	13
周防下郷	0	0	0	0	0	0	0	0
上郷	0	0	0	0	0	0	0	0
仁保津	1	1	0	0	0	0	0	2
大歳	0	0	0	0	0	0	0	0
矢原	0	0	0	0	0	0	0	0
湯田温泉	0	0	0	0	0	0	0	0
山口	0	0	0	0	0	0	0	0
上山口	0	0	0	0	0	0	0	0
宮野	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	7	5	0	0	0	3	0	15

換算係数（表 5.17）を乗じる

表. 4 新規利用者の目的地・頻度別の 1 日あたり利用者数【通勤・通学】

目的地\頻度	週に 6～7回	週に 3～5回	週に 1～2回	月に 2～3回	月に 1回程度	年に 数回程度	無回答	合計
新山口	6.000	4.000	0.000	0.000	0.000	0.048	0.000	10.048
周防下郷	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
上郷	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
仁保津	1.000	1.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	2.000
大歳	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
矢原	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
湯田温泉	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
山口	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
上山口	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
宮野	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
合計	7.000	5.000	0.000	0.000	0.000	0.048	0.000	12.048

表. 5 新規利用者の目的地・頻度別のアンケート回答者数【通勤・通学以外】

目的地\頻度	週に 6～7回	週に 3～5回	週に 1～2回	月に 2～3回	月に 1回程度	年に 数回程度	無回答	合計
新山口	1	1	10	22	27	114	2	177
周防下郷	0	0	0	0	0	0	0	0
上郷	0	0	0	0	0	0	0	0
仁保津	0	0	0	0	0	0	0	0
大歳	0	0	0	0	0	0	0	0
矢原	0	0	0	0	0	1	0	1
湯田温泉	0	0	0	0	0	0	0	0
山口	0	0	0	0	0	0	0	0
上山口	0	0	0	0	0	0	0	0
宮野	0	1	2	1	2	1	0	7
合計	1	2	12	23	29	116	2	185

換算係数（表 5.17）を乗じる

表. 6 新規利用者の目的地・頻度別の 1 日あたり利用者数【通勤・通学以外】

目的地\頻度	週に 6～7回	週に 3～5回	週に 1～2回	月に 2～3回	月に 1回程度	年に 数回程度	無回答	合計
新山口	0.929	0.571	2.140	1.826	0.891	1.824	0.000	8.181
周防下郷	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
上郷	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
仁保津	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
大歳	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
矢原	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.016	0.000	0.016
湯田温泉	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
山口	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
上山口	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
宮野	0.000	0.571	0.428	0.083	0.066	0.016	0.000	1.164
合計	0.929	1.142	2.568	1.909	0.957	1.856	0.000	9.361

表. 7 新規利用者の目的地・頻度別の 1 日あたり利用者数

目的地\頻度	週に 6～7回	週に 3～5回	週に 1～2回	月に 2～3回	月に 1回程度	年に 数回程度	無回答	合計	割合
新山口	6.929	4.571	2.140	1.826	0.891	1.872	0.000	18.229	85.1%
周防下郷	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.0%
上郷	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.0%
仁保津	1.000	1.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	2.000	9.3%
大歳	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.0%
矢原	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.016	0.000	0.016	0.1%
湯田温泉	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.0%
山口	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.0%
上山口	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.0%
宮野	0.000	0.571	0.428	0.083	0.066	0.016	0.000	1.164	5.4%
合計	7.929	6.142	2.568	1.909	0.957	1.904	0.000	21.409	100%

表. 8 山口駅からの転移利用者の目的地・頻度別のアンケート回答者数【通勤・通学】

目的地\頻度	週に 6～7回	週に 3～5回	週に 1～2回	月に 2～3回	月に 1回程度	年に 数回程度	無回答	合計
新山口	2	3	0	0	0	1	0	6
周防下郷	0	0	0	0	0	0	0	0
上郷	0	0	0	0	0	0	0	0
仁保津	0	0	0	0	0	0	0	0
大歳	0	0	0	0	0	0	0	0
矢原	0	0	0	0	0	0	0	0
湯田温泉	0	0	1	0	0	0	0	1
山口	0	0	0	0	0	0	0	0
上山口	0	0	0	0	0	0	0	0
宮野	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	2	3	1	0	0	1	0	7

換算係数（表 5.17）を乗じる

表. 9 山口駅からの転移利用者の目的地・頻度別の1日あたり利用者数【通勤・通学】

目的地\頻度	週に 6～7回	週に 3～5回	週に 1～2回	月に 2～3回	月に 1回程度	年に 数回程度	無回答	合計
新山口	2.000	3.000	0.000	0.000	0.000	0.016	0.000	5.016
周防下郷	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
上郷	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
仁保津	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
大歳	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
矢原	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
湯田温泉	0.000	0.000	0.214	0.000	0.000	0.000	0.000	0.214
山口	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
上山口	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
宮野	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
合計	2.000	3.000	0.214	0.000	0.000	0.016	0.000	5.230

表. 10 山口駅からの転移利用者の目的地・頻度別のアンケート回答者数【通勤・通学以外】

目的地\頻度	週に 6～7回	週に 3～5回	週に 1～2回	月に 2～3回	月に 1回程度	年に 数回程度	無回答	合計
新山口	0	3	1	8	10	16	0	38
周防下郷	0	0	0	0	0	0	0	0
上郷	0	0	0	0	0	0	0	0
仁保津	0	0	0	0	0	0	0	0
大歳	0	0	0	0	0	0	0	0
矢原	0	0	0	0	0	1	0	1
湯田温泉	0	0	0	0	0	0	0	0
山口	0	0	0	0	0	0	0	0
上山口	0	0	0	0	0	0	0	0
宮野	0	0	0	1	0	0	0	1
合計	0	3	1	9	10	17	0	40

換算係数（表 5.17）を乗じる

表. 11 山口駅からの転移利用者の目的地・頻度別の1日あたり利用者数【通勤・通学以外】

目的地\頻度	週に 6～7回	週に 3～5回	週に 1～2回	月に 2～3回	月に 1回程度	年に 数回程度	無回答	合計
新山口	0.000	1.713	0.214	0.664	0.330	0.256	0.000	3.177
周防下郷	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
上郷	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
仁保津	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
大歳	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
矢原	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.016	0.000	0.016
湯田温泉	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
山口	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
上山口	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
宮野	0.000	0.000	0.000	0.083	0.000	0.000	0.000	0.083
合計	0.000	1.713	0.214	0.747	0.330	0.272	0.000	3.276

表. 12 湯田温泉駅からの転移利用者の目的地・頻度別の1日あたり利用者数

目的地\頻度	週に 6～7回	週に 3～5回	週に 1～2回	月に 2～3回	月に 1回程度	年に 数回程度	無回答	合計	割合
新山口	2.000	4.713	0.214	0.664	0.330	0.272	0.000	8.193	96.3%
周防下郷	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.0%
上郷	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.0%
仁保津	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.0%
大歳	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.0%
矢原	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.016	0.000	0.016	0.2%
湯田温泉	0.000	0.000	0.214	0.000	0.000	0.000	0.000	0.214	2.5%
山口	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.0%
上山口	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.0%
宮野	0.000	0.000	0.000	0.083	0.000	0.000	0.000	0.083	1.0%
合計	2.000	4.713	0.428	0.747	0.330	0.288	0.000	8.506	100.0%

表. 13 湯田温泉駅からの転移利用者の目的地・頻度別のアンケート回答者数【通勤・通学】

目的地\頻度	週に 6～7回	週に 3～5回	週に 1～2回	月に 2～3回	月に 1回程度	年に 数回程度	無回答	合計
新山口	3	1	0	0	0	0	0	4
周防下郷	0	0	0	0	0	0	0	0
上郷	0	0	0	0	0	0	0	0
仁保津	1	0	0	0	0	0	0	1
大歳	0	0	0	0	0	1	0	1
矢原	0	0	0	0	0	0	0	0
湯田温泉	0	0	0	0	0	0	0	0
山口	0	0	0	0	0	0	0	0
上山口	0	0	0	0	0	0	0	0
宮野	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	4	1	0	0	0	1	0	6

換算係数（表 5.17）を乗じる

表. 14 湯田温泉駅からの転移利用者の目的地・頻度別の1日あたり利用者数【通勤・通学】

目的地\頻度	週に 6～7回	週に 3～5回	週に 1～2回	月に 2～3回	月に 1回程度	年に 数回程度	無回答	合計
新山口	3.000	1.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	4.000
周防下郷	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
上郷	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
仁保津	1.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	1.000
大歳	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.016	0.000	0.016
矢原	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
湯田温泉	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
山口	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
上山口	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
宮野	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
合計	4.000	1.000	0.000	0.000	0.000	0.016	0.000	5.016

表. 15 湯田温泉駅からの転移利用者の目的地・頻度別のアンケート回答者数【通勤・通学以外】

目的地\頻度	週に 6～7回	週に 3～5回	週に 1～2回	月に 2～3回	月に 1回程度	年に 数回程度	無回答	合計
新山口	0	1	1	13	8	18	0	41
周防下郷	0	0	0	0	0	0	0	0
上郷	0	0	0	0	0	0	0	0
仁保津	0	0	0	0	0	1	0	1
大歳	0	0	0	0	1	1	0	2
矢原	0	1	0	0	0	0	0	1
湯田温泉	0	0	0	0	0	0	0	0
山口	0	0	0	0	1	0	0	1
上山口	0	0	0	1	0	0	0	1
宮野	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	2	1	14	10	20	0	47

換算係数（表 5.17）を乗じる

表. 16 湯田温泉駅からの転移利用者の目的地・頻度別の 1 日あたり利用者数【通勤・通学以外】

目的地\頻度	週に 6～7回	週に 3～5回	週に 1～2回	月に 2～3回	月に 1回程度	年に 数回程度	無回答	合計
新山口	0.000	0.571	0.214	1.079	0.264	0.288	0.000	2.416
周防下郷	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
上郷	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
仁保津	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.016	0.000	0.016
大歳	0.000	0.000	0.000	0.000	0.033	0.016	0.000	0.049
矢原	0.000	0.571	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.571
湯田温泉	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
山口	0.000	0.000	0.000	0.000	0.033	0.000	0.000	0.033
上山口	0.000	0.000	0.000	0.083	0.000	0.000	0.000	0.083
宮野	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
合計	0.000	1.142	0.214	1.162	0.330	0.320	0.000	3.168

表. 17 湯田温泉駅からの転移利用者の目的地・頻度別の 1 日あたり利用者数

目的地\頻度	週に 6～7回	週に 3～5回	週に 1～2回	月に 2～3回	月に 1回程度	年に 数回程度	無回答	合計	割合
新山口	3.000	1.571	0.214	1.079	0.264	0.288	0.000	6.416	78.4%
周防下郷	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.0%
上郷	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.0%
仁保津	1.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.016	0.000	1.016	12.4%
大歳	0.000	0.000	0.000	0.000	0.033	0.032	0.000	0.065	0.8%
矢原	0.000	0.571	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.571	7.0%
湯田温泉	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.0%
山口	0.000	0.000	0.000	0.000	0.033	0.000	0.000	0.033	0.4%
上山口	0.000	0.000	0.000	0.083	0.000	0.000	0.000	0.083	1.0%
宮野	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.0%
合計	4.000	2.142	0.214	1.162	0.330	0.336	0.000	8.184	100.0%

(2) 企業アンケート結果による移動

企業アンケート結果より、現在の交通手段が「鉄道」以外で、「新駅を利用する・利用する可能性がある」と回答した方について、出発地別に 1 日あたりの利用者数を集計した。抽出条件は需要予測と同様に、下記条件を適用した。

- ・現在鉄道で通勤していない人のうち、問 3 で最寄り駅を「湯田温泉駅」「山口駅」と回答した方は、自宅と職場が近く、鉄道が通勤手段にならないと考えられるため、問 6 にて「鉄道を利用する・利用する可能性がある」と回答していても、新駅利用者数には含めない
- ・新駅利用者は、問 4 で現在の通勤手段が「鉄道」もしくは「自家用車」と回答した方を対象とする

表. 18 出発地別の 1 日あたり利用者数

出発地	新規利用者		山口駅からの転移		湯田温泉駅からの転移	
	合計	割合	合計	割合	合計	割合
新山口	20	38.5%	0	0.0%	9	90.0%
周防下郷	2	3.8%	0	0.0%	0	0.0%
上郷	3	5.8%	0	0.0%	0	0.0%
仁保津	2	3.8%	0	0.0%	0	0.0%
大歳	6	11.5%	0	0.0%	0	0.0%
矢原	7	13.5%	0	0.0%	0	0.0%
湯田温泉	1	1.9%	1	50.0%	1	10.0%
山口	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
上山口	2	3.8%	0	0.0%	0	0.0%
宮野	9	17.3%	1	50.0%	0	0.0%
合計	52	100%	2	100%	10	100%

(3) 学生アンケート結果による移動

学生アンケート結果より、現在の交通手段が「鉄道」以外で、「新駅を利用する・利用する可能性がある」と回答した方について、出発地別に 1 日あたりの利用者数を集計した。抽出条件は需要予測と同様に、下記条件を適用した。

- ・現在鉄道で通勤していない人のうち、問 3 で最寄り駅を「湯田温泉駅」「山口駅」と回答した方は、自宅と職場が近く、鉄道が通勤手段にならないと考えられるため、問 6 にて「鉄道を利用する・利用する可能性がある」と回答していても、新駅利用者数には含めない
- ・新駅利用者は、問 4 で現在の通勤手段が「鉄道」もしくは「自家用車」と回答した方を対象とする

表. 19 出発地別の 1 日あたり利用者数

出発地	新規利用者				山口駅からの転移				湯田温泉駅からの転移			
	高校	専門学校	合計	割合	高校	専門学校	合計	割合	高校	専門学校	合計	割合
新山口	2	4	6	42.9%	52	0	52	71.2%	1	5	6	85.7%
周防下郷	0	0	0	0.0%	5	0	5	6.8%	0	0	0	0.0%
上郷	0	0	0	0.0%	9	0	9	12.3%	1	0	1	14.3%
仁保津	0	0	0	0.0%	0	0	0	0.0%	0	0	0	0.0%
大蔵	2	0	2	14.3%	1	0	1	1.4%	0	0	0	0.0%
矢原	3	1	4	28.6%	0	1	1	1.4%	0	0	0	0.0%
湯田温泉	0	0	0	0.0%	0	0	0	0.0%	0	0	0	0.0%
山口	0	0	0	0.0%	0	0	0	0.0%	0	0	0	0.0%
上山口	0	0	0	0.0%	0	0	0	0.0%	0	0	0	0.0%
宮野	0	2	2	14.3%	5	0	5	6.8%	0	0	0	0.0%
合計	7	7	14	100%	72	1	73	100%	2	5	7	100%

(4) 算出結果

各アンケート結果より、表 7, 12, 17, 18, 19 を用いて、新駅からの発着地（住民アンケート結果は目的地、企業アンケート・学生アンケートは出発地）の割合を算出した。

表. 20 新規利用者の発着地別の 1 日あたり利用者数

	住民アンケート 集計結果 (人/日) a	企業アンケート 集計結果 (人/日) b	学生アンケート 集計結果 (人/日) c	集計結果 合計 (人/日) d=a+b+c	利用者数 割合 e
新山口駅	18	20	6	44	50.6%
周防下郷駅	0	2	0	2	2.3%
上郷駅	0	3	0	3	3.4%
仁保津駅	2	2	0	4	4.6%
大歳駅	0	6	2	8	9.2%
矢原駅	0	7	4	11	12.6%
湯田温泉駅	0	1	0	1	1.1%
山口駅	0	0	0	0	0.0%
上山口駅	0	2	0	2	2.3%
宮野駅	1	9	2	12	13.8%
合計	21	52	14	87	100%

表. 21 転移利用者の発着地別の1日あたり利用者数

		住民アンケート 集計結果 (人/日) a'	企業アンケート 集計結果 (人/日) b'	学生アンケート 集計結果 (人/日) c'	集計結果 合計 (人/日) d'=a'+b'+c'	利用者数 割合 e'
山口 駅 から の 転 移	新山口駅	8	0	52	60	55.6%
	周防下郷駅	0	0	5	5	4.6%
	上郷駅	0	0	9	9	8.3%
	仁保津駅	0	0	0	0	0.0%
	大歳駅	0	0	1	1	0.9%
	矢原駅	0	0	1	1	0.9%
	湯田温泉駅	0	1	0	1	0.9%
	山口駅	0	0	0	0	0.0%
	上山口駅	0	0	0	0	0.0%
湯 田 温 泉 駅 か ら の 転 移	宮野駅	0	1	5	6	5.6%
	新山口駅	6	9	6	21	19.4%
	周防下郷駅	0	0	0	0	0.0%
	上郷駅	0	0	1	1	0.9%
	仁保津駅	1	0	0	1	0.9%
	大歳駅	0	0	0	0	0.0%
	矢原駅	1	0	0	1	0.9%
	湯田温泉駅	0	1	0	1	0.9%
	山口駅	0	0	0	0	0.0%
転 移	上山口駅	0	0	0	0	0.0%
	宮野駅	0	0	0	0	0.0%
合計		16	12	80	108	100%

新規利用者数および転移利用者数をそれぞれ表 20, 21 で算出した利用者数割合に乗じることで、目的地的別の利用者数を全数拡大し、新駅からの距離と拡大後の利用者数を用いて輸送密度の増加分を算出した。なお、利用者数は乗車人数であるが駅ごとの人キロは、往復であることを考慮し、2 倍している。

これにより、新駅の新規利用者数が 617 人、転移利用者数が 622 人である場合、輸送密度は 5, 118 人から 5, 717 人となる。

表. 22 新規利用者の駅ごとの人キロ増加分

	キロ程 (km) f	新駅からの 距離 (km) $g= 11.3-f $	利用者数 割合 e	利用者数 (乗車・拡大後) (人/日) $h=617 \times e$	駅ごとの 人キロ (人キロ/日) $i=h \times g \times 2$
新山口駅	0.0	11.3	50.6%	312	7051.2
周防下郷駅	1.0	10.3	2.3%	14	288.4
上郷駅	2.7	8.6	3.4%	21	361.2
仁保津駅	4.6	6.7	4.6%	28	375.2
大歳駅	7.3	4.0	9.2%	57	456.0
矢原駅	8.6	2.7	12.6%	78	421.2
湯田温泉駅	10.3	1.0	1.1%	7	14.0
山口駅	12.7	1.4	0.0%	0	0.0
上山口駅	13.9	2.6	2.3%	14	72.8
宮野駅	15.5	4.2	13.8%	85	714.0

表. 23 山口駅からの転移利用者の駅ごとの人キロ増加分

	キロ程 (km) f	新駅からの 距離 (km) $g= 11.3-f $	利用者数 割合 (転移・山口) e'	利用者数 (転移・山口) (乗車・拡大後) (人/日) $j=622 \times e'$	駅ごとの 人キロ (転移前・山口) (人キロ/日) $k=j \times g \times 2$	駅ごとの 人キロ (転移後・山口) (人キロ/日) $l=j \times (12.7-f) \times 2$	駅ごとの 人キロ増分 (転移・山口) (人キロ/日) $m=k-l$
新山口駅	0.0	11.3	55.6%	346	7819.6	8788.4	-968.8
周防下郷駅	1.0	10.3	4.6%	29	597.4	678.6	-81.2
上郷駅	2.7	8.6	8.3%	52	894.4	1040.0	-145.6
仁保津駅	4.6	6.7	0.0%	0	0.0	0.0	0.0
大歳駅	7.3	4.0	0.9%	6	48.0	64.8	-16.8
矢原駅	8.6	2.7	0.9%	6	32.4	49.2	-16.8
湯田温泉駅	10.3	1.0	0.9%	6	12.0	28.8	-16.8
山口駅	12.7	1.4	0.0%	0	0.0	0.0	0.0
上山口駅	13.9	2.6	0.0%	0	0.0	0.0	0.0
宮野駅	15.5	4.2	5.6%	35	294.0	-196.0	490.0

表. 24 湯田温泉駅からの転移利用者の駅ごとの人キロ増加分

	キロ程 (km) f	新駅からの 距離 (km) $g= 11.3-f $	利用者数 割合 (転移・湯田) e'	利用者数 (転移・湯田) (乗車・拡大後) (人/日) $n=622 \times e'$	駅ごとの 人キロ (転移前・湯田) (人キロ/日) $o=n \times g \times 2$	駅ごとの 人キロ増分 (転移後・湯田) (人キロ/日) $p=n \times (10.3-f) \times 2$	駅ごとの 人キロ増分 (転移・湯田) (人キロ/日) $q=o-p$
新山口駅	0.0	11.3	19.4%	121	2734.6	2492.6	242.0
周防下郷駅	1.0	10.3	0.0%	0	0.0	0.0	0.0
上郷駅	2.7	8.6	0.9%	6	103.2	91.2	12.0
仁保津駅	4.6	6.7	0.9%	6	80.4	68.4	12.0
大歳駅	7.3	4.0	0.0%	0	0.0	0.0	0.0
矢原駅	8.6	2.7	0.9%	6	32.4	20.4	12.0
湯田温泉駅	10.3	1.0	0.9%	6	12.0	0.0	12.0
山口駅	12.7	1.4	0.0%	0	0.0	0.0	0.0
上山口駅	13.9	2.6	0.0%	0	0.0	0.0	0.0
宮野駅	15.5	4.2	0.0%	0	0.0	0.0	0.0

表. 25 新駅開業後の輸送密度

	輸送密度 増加分 (人/日) $r=(i,m,q\text{合計})/(f\text{宮野駅})$	輸送密度 (新駅開業後) (人/日) $s=r+5,118$
新山口駅	599	5,717
周防下郷駅		
上郷駅		
仁保津駅		
大歳駅		
矢原駅		
湯田温泉駅		
山口駅		
上山口駅		
宮野駅		

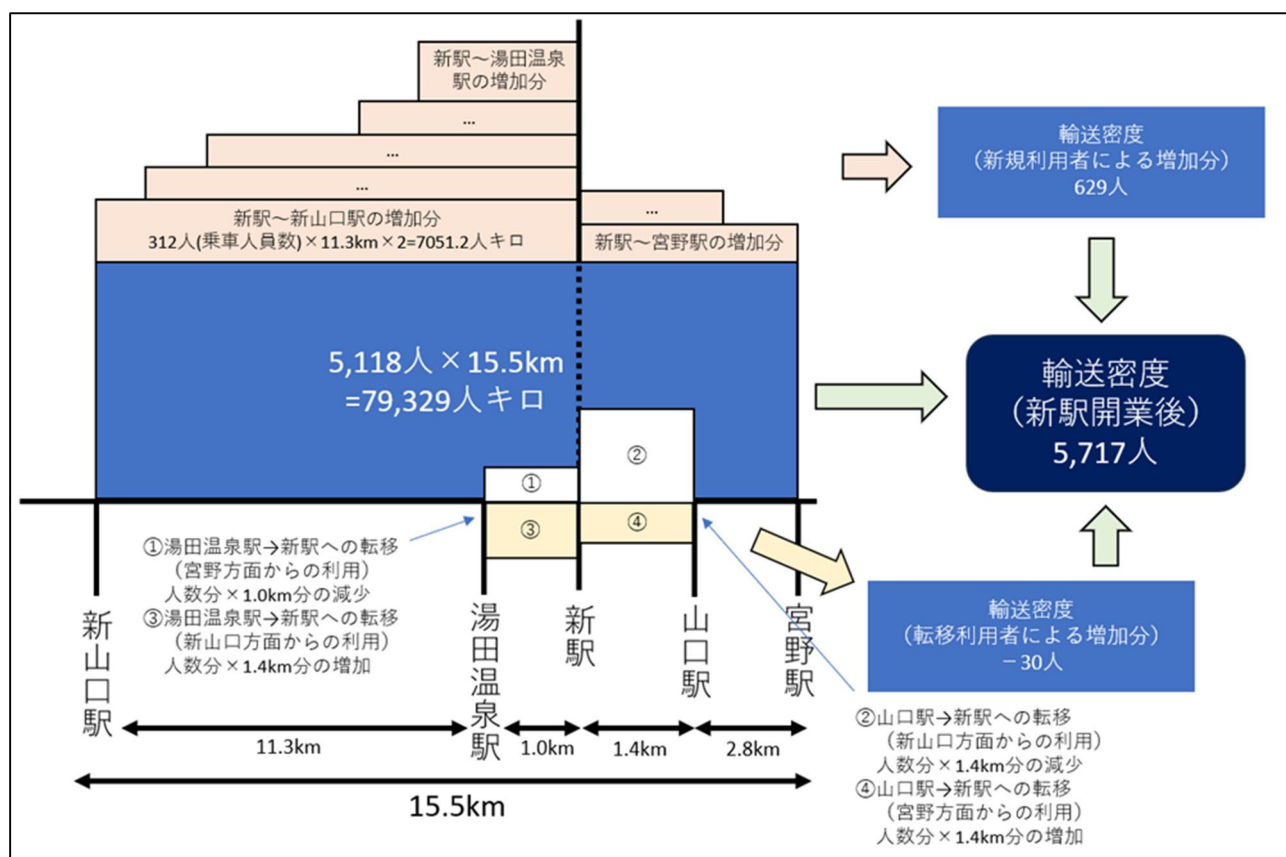


図.2 新駅開業後の輸送密度 (新山口～宮野間)

表. 28 新規利用者の目的地・頻度別のアンケート回答者数【通勤・通学以外】

目的地\頻度	週に 6～7回	週に 3～5回	週に 1～2回	月に 2～3回	月に 1回程度	年に 数回程度	無回答	合計
宮野	0	0	0	0	0	0	0	0
仁保	0	0	0	0	0	0	0	0
篠目	0	0	0	0	0	0	0	0
長門峡	0	0	0	0	1	0	0	1
渡川	0	0	0	0	0	0	0	0
三谷	0	0	0	0	0	0	0	0
名草	0	0	0	1	0	0	0	1
地福	0	0	0	0	0	0	0	0
鍋倉	0	0	0	0	0	0	0	0
徳佐	0	0	0	0	0	0	0	0
船平山	0	0	0	0	0	0	0	0
津和野	0	1	2	0	1	1	0	5
合計	0	1	2	1	2	1	0	7

換算係数（表 5.17）を乗じる

表. 29 新規利用者の目的地・頻度別の1日あたり利用者数【通勤・通学以外】

目的地\頻度	週に 6～7回	週に 3～5回	週に 1～2回	月に 2～3回	月に 1回程度	年に 数回程度	無回答	合計
宮野	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
仁保	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
篠目	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
長門峡	0.000	0.000	0.000	0.000	0.033	0.000	0.000	0.033
渡川	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
三谷	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
名草	0.000	0.000	0.000	0.083	0.000	0.000	0.000	0.083
地福	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
鍋倉	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
徳佐	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
船平山	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
津和野	0.000	0.571	0.428	0.000	0.033	0.016	0.000	1.048
合計	0.000	0.571	0.428	0.083	0.066	0.016	0.000	1.164

表. 30 新規利用者の目的地・頻度別の1日あたり利用者数

目的地\頻度	週に 6～7回	週に 3～5回	週に 1～2回	月に 2～3回	月に 1回程度	年に 数回程度	無回答	合計	割合
宮野	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.0%
仁保	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.0%
篠目	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.0%
長門峡	0.000	0.000	0.000	0.000	0.033	0.000	0.000	0.033	2.8%
渡川	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.0%
三谷	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.0%
名草	0.000	0.000	0.000	0.083	0.000	0.000	0.000	0.083	7.1%
地福	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.0%
鍋倉	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.0%
徳佐	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.0%
船平山	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.0%
津和野	0.000	0.571	0.428	0.000	0.033	0.016	0.000	1.048	90.0%
合計	0.000	0.571	0.428	0.083	0.066	0.016	0.000	1.164	100%

(2) 企業アンケート結果による移動

企業アンケート結果より、現在の交通手段が「鉄道」以外で、「新駅を利用する・利用する可能性がある」と回答した方について、出発地別に 1 日あたりの利用者数を集計した。抽出条件は需要予測と同様に、下記条件を適用した。

- ・現在鉄道で通勤していない人のうち、問 3 で最寄り駅を「湯田温泉駅」「山口駅」と回答した方は、自宅と職場が近く、鉄道が通勤手段にならないと考えられるため、問 6 にて「鉄道を利用する・利用する可能性がある」と回答していても、新駅利用者数には含めない
- ・新駅利用者は、問 4 で現在の通勤手段が「鉄道」もしくは「自家用車」と回答した方を対象とする

表. 31 新規利用者の出発地別の 1 日あたり利用者数

出発地	合計	割合
宮野	5	55.6%
仁保	0	0.0%
篠目	0	0.0%
長門峡	0	0.0%
渡川	1	11.1%
三谷	0	0.0%
名草	0	0.0%
地福	0	0.0%
鍋倉	0	0.0%
徳佐	1	11.1%
船平山	0	0.0%
津和野	2	22.2%
合計	9	100%

(3) 学生アンケート結果による移動

学生アンケート結果より、現在の交通手段が「鉄道」以外で、「新駅を利用する・利用する可能性がある」と回答した方について、出発地別に 1 日あたりの利用者数を集計した。抽出条件は需要予測と同様に、下記条件を適用した。

- ・現在鉄道で通勤していない人のうち、問 3 で最寄り駅を「湯田温泉駅」「山口駅」と回答した方は、自宅と職場が近く、鉄道が通勤手段にならないと考えられるため、問 6 にて「鉄道を利用する・利用する可能性がある」と回答していても、新駅利用者数には含めない
- ・新駅利用者は、問 4 で現在の通勤手段が「鉄道」もしくは「自家用車」と回答した方を対象とする

表. 32 新規利用者の出発地別の 1 日あたり利用者数

出発地	高校	専門学校	合計	割合
宮野	0	1	1	50.0%
仁保	0	0	0	0.0%
篠目	0	0	0	0.0%
長門峡	0	1	1	50.0%
渡川	0	0	0	0.0%
三谷	0	0	0	0.0%
名草	0	0	0	0.0%
地福	0	0	0	0.0%
鍋倉	0	0	0	0.0%
徳佐	0	0	0	0.0%
船平山	0	0	0	0.0%
津和野	0	0	0	0.0%
合計	0	2	2	100%

(4) 算出結果

各アンケート結果より、表 30, 31, 32 を用いて、新駅からの発着地（住民アンケート結果は目的地、企業アンケート・学生アンケートは出発地）の割合を算出した。なお、新規利用者数割合は、3 章で算出した「宮野以遠」の利用者数割合を掛け、全数に対しての利用者割合を求めた。

表. 33 新規利用者の発着地別の 1 日あたり利用者数

	住民アンケート 集計結果 (人/日) a	企業アンケート 集計結果 (人/日) b	学生アンケート 集計結果 (人/日) c	集計結果 合計 (人/日) d=a+b+c	利用者数 割合 e	利用者数 割合 e'=e×13.8%
宮野駅	0	5	1	6	50.0%	6.9%
仁保駅	0	0	0	0	0.0%	0.0%
篠目駅	0	0	0	0	0.0%	0.0%
長門峡駅	0	0	1	1	8.3%	1.1%
渡川駅	0	1	0	1	8.3%	1.1%
三谷駅	0	0	0	0	0.0%	0.0%
名草駅	0	0	0	0	0.0%	0.0%
地福駅	0	0	0	0	0.0%	0.0%
鍋倉駅	0	0	0	0	0.0%	0.0%
徳佐駅	0	1	0	1	8.3%	1.1%
船平山駅	0	0	0	0	0.0%	0.0%
津和野駅	1	2	0	3	25.0%	3.4%
合計	1	9	2	12	100%	13.8%

新規利用者数を利用者数割合に乗じることで、目的地別の利用者数を全数拡大し、新駅からの距離と拡大後の利用者数を用いて輸送密度の増加分を算出した。なお、利用者数は乗車人数であるが駅ごとの人キロは、往復であることを考慮し、2 倍している。

これにより、新駅の新規利用者数が 617 人である場合、輸送密度は 495 人から 543 人 となる。

表. 34 新規利用者の出発地別の 1 日あたり利用者数

	キロ程 (km) f	宮野駅から の距離 (km) g= 15.5-f	利用者数 割合 e'	利用者数 (乗車・拡大後) (人/日) h=617×13.8%×e	駅ごとの 人キロ (人キロ/日) i=h×g×2	輸送密度 増加分 (人/日) j=(i合計)/(f宮野駅)	輸送密度 (新駅開業後) (人/日) k=j+495
宮野駅	15.5	0.0	6.9%	43	0.0	48	543
仁保駅	20.2	4.7	0.0%	0	0.0		
篠目駅	28.9	13.4	0.0%	0	0.0		
長門峡駅	32.3	16.8	1.1%	7	238.6		
渡川駅	35.5	20.0	1.1%	7	284.0		
三谷駅	38.6	23.1	0.0%	0	0.0		
名草駅	41.4	25.9	0.0%	0	0.0		
地福駅	43.9	28.4	0.0%	0	0.0		
鍋倉駅	46.4	30.9	0.0%	0	0.0		
徳佐駅	49.9	34.4	1.1%	7	488.5		
船平山駅	52.8	37.3	0.0%	0	0.0		
津和野駅	62.9	47.4	3.4%	21	2019.2		

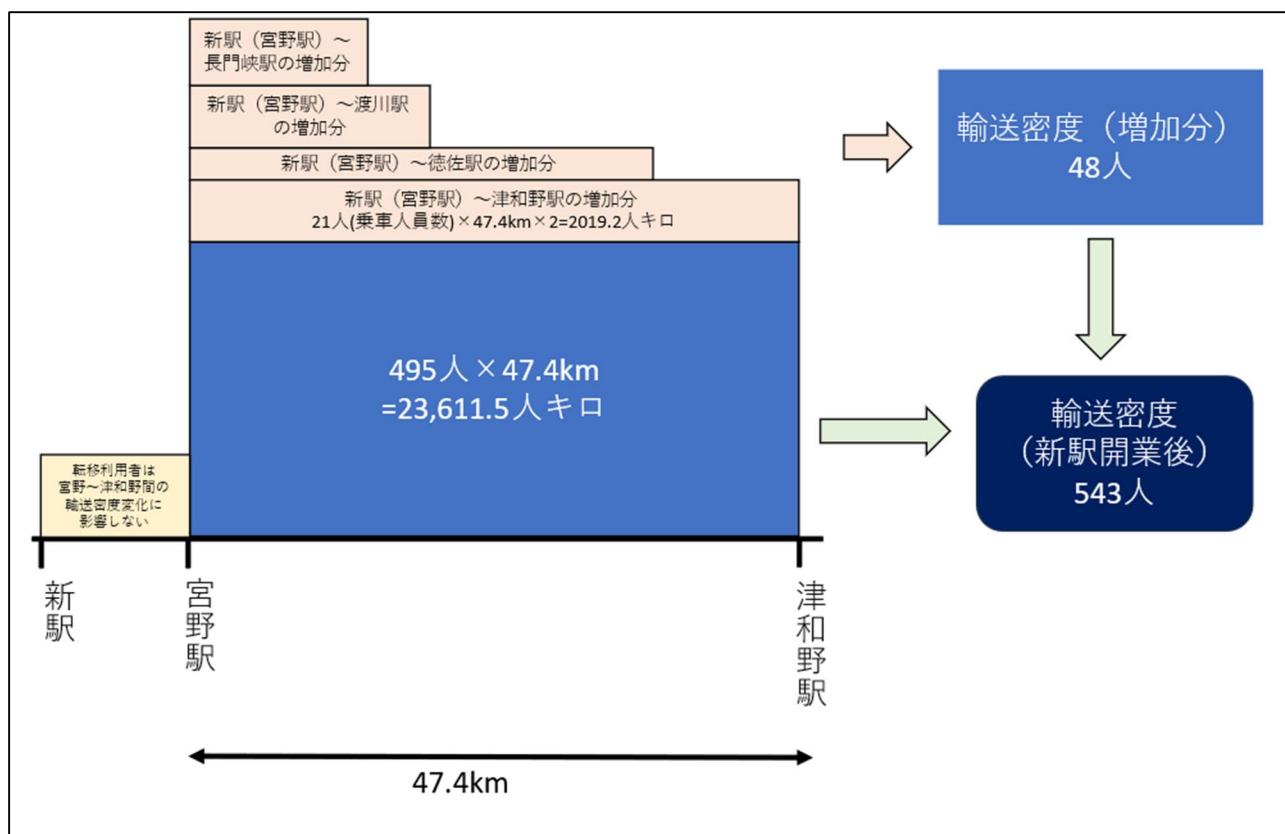


図. 3 新駅開業後の輸送密度（宮野～益田間）